



近畿税理士会中京支部会報

発行所
近畿税理士会中京支部
京都市中京区富小路通
二条上ル鍛冶屋町379
電話 (075) 221-0152
<http://www2.kinzei.or.jp/~nakagyou>
発行人 中野 顯一
編集人 竹 仲 勲

グランブルー



撮影 中村清之会員

第29回定期総会議事録

平成21年6月5日（金曜日）午後3時30分、京都市中京区堀川通二条城前「京都全日空ホテル2階朱雀の間」において、近畿税理士会中京支部第29回定期総会を開催した。

河原林温朗総務担当副支部長が司会者となり、まず平成20年度中に逝去された会員に対し黙祷を捧げた後、中村裕人副支部長が開会を告げ、来賓の出席に謝意を表明した。

その後、河原林副支部長から、中京税務署奥井敏幸署長、近畿税理士会大高友紀副会長、東京税理士会四谷支部山田恵美子支部長、中京税務署北口勝康副署長、中京税務署永岡成明副署長、中京税務署山下三生特別国税調査官、中京税務署清沢進総務課長、中京税務署管理徴収第1部門六代光男統括官、中京税務署資産課税部門梅田信夫統括官、中京税務署法人課税第1部門山口浩統括官、東京税理士会四谷支部土屋彰副支部長、東京税理士会四谷支部飯盛俊昌副支部長、東京税理士会四谷支部北岡ひとみ副支部長、の13氏を紹介した。

続いて、中野顯一支部長の挨拶に入り、支部長は来賓及び会員の出席に謝意を表した後、税理士を取り巻く諸般の情勢及び各委員会活動を中心として報告を行った。また、支部長在任中の2年間の会員及び来賓並びに役員の協力に対して謝意を表した。



続いて河原林副支部長は支部規約第37条第8項に基づく議決権数の報告を行う旨を告げた。

会員総数341名、本人出席数95名、委任状出席数162名、合計出席数257名であり、支部規約第38条の定足数を満たしており、本総会は有効に成立していることを告げた。

引き続き、議長の選出に入り、支部規約第43条に基づく選出方法を司会者たる河原林副支部長に

一任することに全員が合意し、司会者は栗田正雄会員を議長に指名し、同氏は就任を承諾して議長席に着いた。

議長は、就任挨拶の後、議事進行の方法について説明をし、議事録署名人の選出方法を議場に諮ったところ、議長に一任することに全員が合意し、議長は辻倉幸三、新納賢二両会員を指名し、両氏はこれを承諾して、議案の審議に入った。

第1号議案 平成20年度事業報告書及び決算（収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録）承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を命じ、要点説明によることのできた了承を得て、寺石光宏総務・綱紀監察委員長、久徳健治研修委員長、岡松聡税務支援対策委員長、高橋宏至厚生委員長、竹仲勲広報委員長、栗田仁情報化対策委員長、鹿嶽真理子総務委員が議案書に基づいて説明をなし、続いて支部監事を代表して大塚俊宏支部監事の監査報告の後、質疑に入った。

その後、議案につき挙手による採決に入ったところ挙手多数をもってこれを承認可決した。（支部規約第39条第1項の規定による議決は、賛成本人出席98名、賛成委任状出席158名、賛成合計256名、反対本人出席0名、反対委任状出席1名で議決要件を満たしている）

第2号議案 平成21年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を命じ、寺石総務委員長が議案書に基づいて説明をなし、質疑に入った。

村山佳也会員より支部創立30周年記念行事はいつ頃になるのか、予定が決まっていれば発表して欲しいとの発言があり、河原林副支部長より来年度の10月中旬に記念式典を開催する予定である旨の回答があった。

また田中裕司会員より本会でも重点施策となっている租税教育の中京支部での取り組みについて質問があり、河原林副支部長より現在租税教育は中京の租税教育推進協議会で実施されており、そ

の会議には出席はしているが、受入校の選定に苦慮しているとの回答があった。続いて田中会員より是非積極的に活動し



て欲しいとの要望があり、中野支部長より各学校には積極的に申し入れをしているので理解して欲しいとの発言があった。また、村山会員より関連として、年度始めまでに学校のカリキュラムが決定するため各学校への申し入れの際、次年度のカリキュラムも念頭に入れて申し入れをして欲しい旨の要望があった。

議案につき挙手による採決に入ったところ挙手多数をもってこれを承認可決した。(支部規約第39条第1項の規定による議決は、賛成本人出席98名、賛成委任状出席158名、賛成合計256名、反対本人出席0名、反対委任状出席1名で議決要件を満たしている)

第3号議案 支部役員任期満了に伴う改選の件

議長は、本総会の終了をもって役員任期満了と

なることにつき、支部規約第10条第2項の規定に基づく支部役員選任細則の説明をし、同第2条による支部役員選考委員会の選考委員の選任に入り、議長に一任することに全員合意し、次の5名を選任した。

大藤光夫会員、木村恭子会員、田中裕司会員
西田孝浩会員、村山佳也会員

上記5名は別室で合議し、同第4条による選考委員会委員長村山佳也会員から支部役員につき、別掲の35名を選考したことが報告された。

以上で全議案を議了したので、議長はその旨を述べ、議事進行に対する協力を謝して議長席を退席した。

司会者は、議事の進捗に謝意を表し、続いて新役員を代表して中野顯一支部長から前事業年度における会員の協力に対する謝意と今後の抱負について挨拶が行われた。

引き続き、来賓の中京税務署奥井敏幸署長、近畿税理士会大高友紀副会長、東京税理士会四谷支部山田恵美子支部長から夫々祝辞を拝受し、午後5時50分坂部浩副支部長が閉会を宣した。

第27回定期大会議事録

平成21年6月5日(金曜日)午後3時15分、京都市中京区堀川通二条城前「京都全日空ホテル2階朱雀の間」において、近畿税理士政治連盟中京支部第27回定期大会を開催した。

石塚実幹事長が司会者となり、開会を告げ、続いて中野顯一支部長の挨拶に入り、会員の出席に謝意を表し、会務執行に関する諸般の情勢を中心とした報告を行った。

続いて、議長の選出に入り、選出方法を司会者たる石塚幹事長に一任することに全員が合意し、司会者は栗田正雄会員を議長に指名し、同氏は就任を承諾して議長席に着いた。

議長は議決方法の説明をなし、議事録署名人の選出方法を議場に諮ったところ、議長に一任することに全員が合意し、議長は福島重典、横田聡会員を指名し、両氏はこれを承諾した。

続いて議長は議案の審議に入った。

- 第1号議案 平成20年度運動経過報告承認の件
第2号議案 平成20年度収支決算報告承認の件
第3号議案 平成21年度運動方針(案)承認の件
第4号議案 役員任期満了に伴う改選の件
- 支部長 中野顯一
副支部長 栗田正雄・大藤光夫・久保田 勇
林 佳弘・村山佳也
- 幹事長 石塚 実
副幹事長 板倉義守・坂部 浩
幹 事 河原林温朗・中村裕人・三宅正彦
糺田靖子・高島良彦・栗田 仁
- 会計監事 新納賢二・廣瀬 裕

第5号議案 その他(年間収支報告書及び財産目録)

議長は、中野支部長に説明を求め、中野支部長は議案書に基づいて説明をなし、慎重審議の結果、賛成多数をもって承認可決した。

中野顯一支部長へ

突撃インタビュー

サードステージ～ファイナルステージへスタート!!



去る6月5日の第29回定期総会において、中野顯一会員が支部長に再選されました。

今回は、いつもの堅苦しい挨拶文に代えて、支部長の本音を探りに事務所までインタビューに伺いました。

● この2年を振り返って

広報委員 早速ですが、一昨年の総会で支部長に就任され2年が経ちましたね。

支部長 そうですね。早や2年という感じです。

広報委員 確か2年前の就任時にスローガンがありましたよね。

支部長 「伝統を重んじながら支部の活性化をはかること」です。それを旗印に会務運営を行ってきました。中京支部は360名という京都府下最大の会員数を有する伝統ある支部ですからね。

広報委員 そうですね。で、この2年間ですが、まず、1年目はどこに重点を置かれましたか？

支部長 ファーストステージの1年目は、新入会員の先生をはじめ多くの会員先生方に支部主催の研修会や厚生事業に参加をして頂けるよう、又、会則第6条第3項に義務規定されている税務支援についてもご理解とご協力を頂けるように役員一同努力しました。新米支部長の私に激励のお言葉を頂き、ご理解・ご協力を得ましたことを、会員先生方をはじめ中京税務署外関係者の皆様に心より感謝しております。

広報委員 セカンドステージはe-Taxですね。

支部長 そうです。なんと言っても2年目は、最重要施策として、電子申告の普及・拡大を、情報化対策委員会を先頭に全ての委員会が協力して行いました。その成果もあり、大阪国税局官内の平均値を大きく上回る数字を達成することが出来ましたが、今後50%、70%と

いかに数字を伸ばせるかが課題であり、更なる努力が必要かと思えます。

● 税理士は何をすべきか

広報委員 昨秋のリーマンショック以来の世界同時不況に加え、追い討ちをかけるように新型インフルエンザの発生により景気が冷え込みましたね。

支部長 特に京都のような観光都市においては、その影響は多大ですね。現代のグローバル経済は、リスクも感染症のように広がる21世紀型の危機を生み出したとも言えるでしょうね。



広報委員 アメリカなど先進国の経済が壊れ、世界が縮み…

支部長 そう。そして新たな危機が現れました。でも、だからこそ見えてきたものがあるのではないですか？

広報委員 と、いいますと？

支部長 国は企業は個人は、そして私たち税理士は今何をすべきか？今こそ税理士としての資質が真に問われる重要な時期だと思います。

広報委員 具体的にどういう事でしょうか？

支部長 急激に悪化した中小企業の資金手当や助成金等による雇用の確保も大事なことではあるんですが、目先の一時的な手当だけではなく、将来を見据えた経営を会計・税務の専門家として我々税理士がサポートしていかなければならないと思うんです。

広報委員 税理士の環境も変わりましたね。

支部長 ええ。規制改革・IT化の促進など税理士の環境も大きく変化していますが、その認識のうえで、国民・納税者の利便に資し、信頼に応えうる税理士であり、また中京支部でありたいと考えています。

● これからの支部づくり

広報委員 さて、来年は支部創設30周年を迎えますね。

支部長 そうですね。微力ではありますが、中京支部の伝統に新たな1ページを加えられますよう、誠心誠意、会務運営に取り組んでいく所存です。

広報委員 会員数も20周年時の約250名から、ずいぶん増えましたね。

支部長 ええ、既に100名以上増えていますから、来年の記念事業には多くの会員先生方に参加して頂きたいですね。

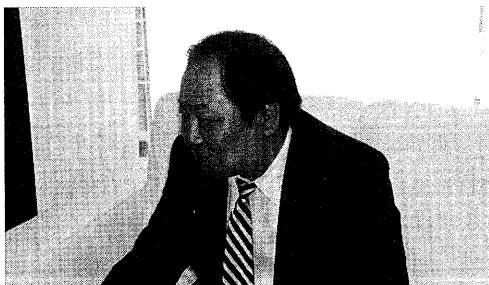
広報委員 支部長2期目に向かっての決意はいかがですか？

支部長 3年目・4年目の、サードステージ・ファイナルステージは、会員の皆様が中京支部の会員で良かったと思って頂けるような身近でより一層魅力ある支部づくりをしていきたいと思っております。そして社会から信頼され求められる税理士であるために、会員先生方と共に日々研鑽し努力していく所存です。

広報委員 力強い決意ですね。今回のスローガンはどんな言葉ですか？

支部長 「伝統は革新の連続である」です。変化を恐れず、常にチャレンジし続けることが、伝統をつくり発展していくことだと思います。

広報委員 私達も中京支部が大好きです。私達一丸となって、より魅力的な支部にしていきたいですね。

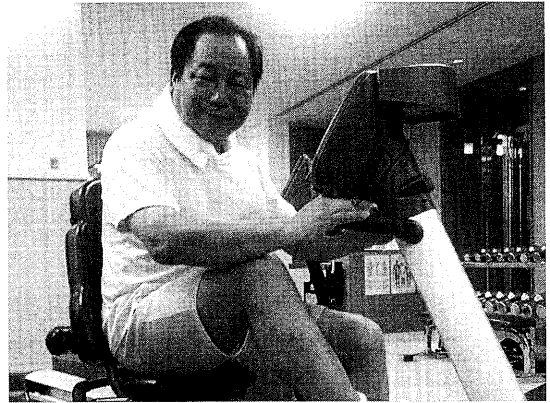


● 健康法は???

広報委員 ところで話は変わりますが、支部長は元旦から禁煙継続中と聞きましたが。

支部長 そうなんです。おかげで体重が8kgも増えてしまいました。

広報委員 この写真はジムのマシンですね。



支部長 ええ、週に2~3回通っています。

広報委員 ジムのメニューはどうですか？

支部長 まず、自転車を20分程こぎ、その後30分から40分歩き、時間があればゴルフレンジで打ちっぱなしの練習を少ししています。

広報委員 すごい!!

支部長 まだありますよ。汗びっしょりになった後サウナに入り、更に汗をかき…

広報委員 まだ、あるんですか!?

支部長 その後、爽快な気分でビールを飲むのが最高の楽しみです。ジムで運動した分以上?に後のビールでカロリーを摂っているような気もしますが… (笑)

広報委員 … (^_^)

広報委員 今日は長時間どうもありがとうございました。最後に、広報委員会に一言お願いします。

支部長 今度の広報委員会は素晴らしいメンバーが揃っていますね。これからの「都大路」が楽しみです。2年間どうぞよろしくお願ひします。こちらこそ、今日はありがとうございました。

2期目をスタートした支部長は、体重増加のせいか以前にも増してパワフルでした。サードステージ・ファイナルステージと期待出来そうです。

「一期一会を大切に」 ～新署長インタビュー～

中京税務署長

いた ざわ たつ お
板 澤 達 夫 氏



祇園祭の当日、この度の異動で中京税務署長に就任されました板澤達夫様に広報委員会でお話をお伺いしました。生い立ち・経歴・抱負等について気さくにお答え下さりました。

☆ 出身・生い立ち

署長の出身や生い立ちをお聞かせください。

署長 出身は岩手県釜石市です。

岩手県あるいは釜石市の地理的な位置を明確にご存知の方は、関西では少ないかもしれませんが、鉄の町・漁業の町としても有名だったな、と記憶されている方もいるのでしょうか。スポーツに関心のある方は、新日鉄のラグビーチームが前人未達の7連覇を達成したことを、呼び起こしたかもしれません。今は、これと言った産業もなく、過疎に向かっている現状です。



北には、岩手県4人目の総理大臣を輩出した大槌町があり、柳田國男の「遠野物語」で有名な遠野市は、仙人峠を越えた西にあります。

私が学んだ小中高は現在では統合され、当時とはかなり違っておりますが、私は平凡に育ち、高校卒業後は中央大学法学部法律学科に入学しました。卒業後は、国税専門官として大阪国税局に採用され、研修の後、天王寺税務署に配属されました。

いつも「岩手の人が東京で勉強して、大阪ですか」と聞かれるのですが、私には第一希望が叶わず第二希望で落ち着くというジレンマが有りまして、躊躇なく第一希望を大阪局、第二希望を東京局としたのです。しかし、漏れ聞いたところ、当時は東京局がダントツに希望者が多く、次いで名古屋・関東信越局、最低が大阪局（定員割れ）という状況だったそうです。私の人生で、第一希望が叶ったのは最初で最後これっきりです（女房には内緒にして下さい）。

☆ 経 歴

ご経歴や京都での勤務経験があればお願いします。

署長 昭和49年に天王寺税務署に着任して以来、此花税務署、東税務署、近江八幡税務署、調査部特官、調査部特調、調査部調査情報課係長、調査第一部特官付主査、調査第一部特調



主査、徴収部特官付主査、調査第一部特官付総括主査、調査第一部特調総括主査、左京署総務課長、総務部税務相談官、大淀署副署長、調査第一部特官、調査第二部統括官といった風に調査ばかりを行ってきました。調査そのものを天職のように思っており、行政力が余りありませんので、皆様の力をお借りしたいと思っております。

☆ 抱 負

今回の就任にあたって、署長の抱負をお聞かせください。

署長 抱負とのことですが、恥ずかしながら、人前で堂々と言えるものは持ち合わせておりません。

納税者との関係では、信頼していただける税務署・近づきやすい税務署、そんな税務署にできたらいいと感じております。

税理士先生方とは、調査を通じ協力しながら、

是は是・非は非と明らかにできる関係を築きたいと思っております。

署の中にあっては、職員・家族の健康管理、風通しのよい職場環境の醸成、若手職員の育成に力を注ぎたいと考えています。

☆ 趣味・健康法

ご趣味や健康法があればご披露していただけますか。

署長 趣味は囲碁です。

人と打つのが怖いので、専ら一人で新聞碁を並べたり詰碁をしたりしています。負け上手な強い方がいらしたら、是非教えて下さい。

☆ 好きな言葉

最後に、署長のお好きな言葉をお聞かせ願えますでしょうか。

署長 好きな言葉はございません。

ただ、今年は茶道部に入ることになりましたので、「一期一会」をモットーにしようと思っております。若し、その精神に反するようなことがあれば、どなたでも結構です、叱って下さい。宜しく願いいたします。

本日は、ご就任早々大変お忙しいなか、私達のインタビューに快く応じて下さり、本当にありがとうございました。



中京税務署幹部職員紹介



署長
いた ぎわ たつ お
板 澤 達 夫
(局・調査第2部・
調査13部門統括官)



副署長
きた ぐち まさ やす
北 口 勝 康
(留任)



管理運営2統括官
え とう たか お
江 藤 孝 雄
(堺署・管理徴収3
統括官)



法人課税1統括官
やま ぐち ひろし
山 口 浩
(留任)



副署長
ひろ た たか ゆき
廣 田 隆 幸
(高松局・今治署・
総務課長)



徴収統括官
ふる たに とみ お
古 谷 富 夫
(中京署・管理徴収
2統括官)



法人課税連絡調整官
お がた とし かず
尾 形 俊 一
(留任)



特別調査官(法人税担当)
あら まき とし あき
荒 巻 敏 昭
(局・調査第1部・広域
情報管理課・総括主査)



個人課税1統括官
う しろ とおる
宇 代 徹
(留任)



法人課税2統括官
はま だ かず し
浜 田 和 士
(留任)



総務課長
きよ さわ すずむ
清 沢 進
(留任)



個人課税2統括官
こん どう まさ はる
近 藤 正 春
(留任)



法人課税3統括官
なか がわ まさ よし
中 川 雅 義
(水口署・管理徴収
統括官)



管理運営1統括官
いま ゆき たか よし
今 行 孝 介
(中京署・法人5統
括官)



資産課税統括官
うめ だ のぶ お
梅 田 信 夫
(留任)



法人課税4統括官
い ふく ひろ み
井 福 啓 視
(留任)

四谷支部からのご挨拶



東京税理士会四谷支部
支部長

山田 恵美子

今年の梅雨は例年より倍の降雨量で水不足の悩みが解消されたようです。6月5日の定期総会にお招きいただき中京支部の皆さまと友好を深めることができ感謝申し上げます。昨年は四谷支部60周年記念日に19名の先生方が御出席下さいました。西の京都から華を添えていただきました事に厚く御礼申し上げます。

2期目を迎えられました中野支部長の所信表明には会務への熱い思いと意気込みを感じました。若い先生方が積極的に会務へ参加している姿がとても印象的で、伝統の中に先輩諸兄からの賜物として受け継がれているのでしょうか。私も老骨鞭打って2期目を挑戦することになりましたが執行部の皆さまに支えられ魅力ある支部づくりに協力をお願いしております。

確申期の無料相談一つをとりましても公募方式によるアウトソーシングになりました関係で我々相談員が大幅に削減され、会員に負担をかけました。社会貢献活動へ参加することにより、税理士制度の社会的有用性を浸透する事業を行っていますが、支部における税務支援の方向性を今後十分に検討したいと考えております。

四谷支部ではこれまでの実績をふまえ、租税教育推進委員会を独立した所掌としました。租税法律主義が憲法で定められている以上、教育の一環としてその必要性から日税連及び各単位会でも事業計画に掲げられております。この4年間で小中高校生約1,800人に対して租税教育活動を実施してまいりました。生徒の皆様には感想文も書いて戴き、教えるうえで大変参考となっております。グローバル化する経済・社会に対応できるよう、小・中・高校とステップアップした租税教育を学校側のカリキュラム作りの時に参加させて頂ければ尚一層の申告制度への理解が深まると思います。

23年の税理士法改正に向けて、活発な議論がされておりますが、10年後の税理士制度を見据えた改正を願いたいものです。



東京税理士会四谷支部
広報部長

澤田 周延

この度、四谷支部の広報部長となりました澤田と申します。中京支部の皆様、よろしく願い致します。中京支部さんとは友好支部の関係で、長年に亘り交流を続けてきたことは意義深いことであり、大変に喜ばしいことだと思います。私もその友好関係に少しでもお手伝いできれば、と思っております。

ここで、四谷支部の広報部についてお話ししたいと思えます。広報部の主な業務は、どの支部でも同じでしょうが、四谷支部も会報「よつや」の発行で、現在は1月、5月、9月、11月の年4回の発行です。その会報よつやの歴史は長く昭和41年7月に第1号を創刊し、以来43年、号を積み重ね前回平成21年5月号で190号を数えることになりました。東京税理士会47支部の中でも多いほうだと思います。その会報よつやを発行する広報部員ですが、今年の6月の総会後に新たに8名が選ばれ、今後2年間山田支部長の下、支部の広報活動をその部員で支えていきます。ちなみに構成は男性7名、女性1名で年齢は上が60歳台で下は30歳台です。

今迄も会報よつやに中京支部さんの紹介記事等が掲載されていますし、会報「都大路」も配布しており、多くの四谷支部会員も友好支部のことを知っています。ただ来年は中京支部さんの創設30周年の記念の年でもあり、よりご紹介をしていきたいと思えます。

最後になりますが、これから厳しい暑さが続き、体調管理も難しい季節ですが、会員皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

『中京支部親睦旅行決定』

和倉温泉～金沢 1泊2日 10月18(日)～19日(月)

今年の支部旅行は和倉温泉～金沢に決定いたしました。宿泊は「加賀屋雪花」をご用意いたしました。「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」29年連続日本一の宿で豪華な夜を満喫していただけることと思えます。多数の先生方のご参加を厚生委員一同お待ちしております。

各委員会の紹介と抱負

中野支部長のもと、その第2期を支えるべき新委員会が6月9日の役員会において発足しました。そこで各委員会の担当副支部長と委員長にそれぞれ御挨拶頂きました。

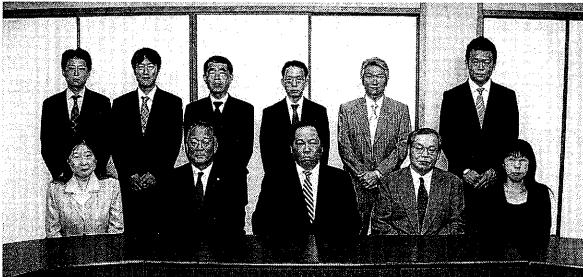
《総務委員会・綱紀監察委員会》

総務委員会は、他の委員会と連絡を密にし、支部の諸行事が円滑に行われるよう、諸行事の経過や結果を取りまとめ、整理保存する業務を行っていきます。

また、本会や税務官公署等に対し、支部の窓口として、連絡協調を図り、支部会員に様々な情報を提供していきます。

綱紀監察事案に対しては、現在特段の事案は発生していませんが、会員の品位保持並びににせ税理士行為に関する情報収集におきましては、本会と連絡を図りながら対処したいと考えております。

来年の支部30周年事業に向けて、支部の融和を図り、会員の皆様の支部に対するご意見やご希望に対しても、出来る限り支部運営に活かされるよう委員一同努力していきますので、どうか会員の皆様の支部行事への積極的なご参加とご協力を宜しくお願いいたします。



堀井委員
林委員
永田委員長
安井委員
中野支部長
池田委員
坂部委員
河原林副支部長
徳永委員
俣野委員
薩美委員

＜河原林担当副支部長より一言＞

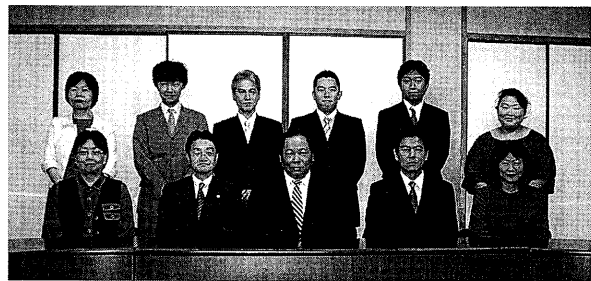
総務委員会は支部の活動の円滑な運営に努力します。支部会員数が京都府下最大の支部になりましたが支部行事には常に多くの会員に積極的なご参加を頂き感謝いたしております。他の委員会と協力し諸行事の準備や出納の管理などを行ってま

いきます。来年度は中京支部創立30周年を迎えますが、記念事業準備委員会の立上げ等作業に取り掛かります。また、友好支部の四谷支部との連携を深めてまいります。

綱紀監察委員会は、本会との連絡を密にして情報の収集に努め、迅速に対応いたします。

委員長を先頭に総務委員会全員で頑張りますので宜しくお願いいたします。

《研修委員会》



鹿嶽委員
香川委員
沢辺委員
寺石委員長
林委員
中野支部長
植松委員
高島副支部長
和田委員
藤原委員
平松委員

今年度の研修委員会は、高島副支部長のもと、委員長はじめ、幹事委員3名、委嘱委員6名の計10名が担当いたします。

研修委員会は、今年度も従来同様に、会員の皆様が36時間の研修を確保いただけるように、また、税務、会計の専門家としての資質の向上に役立つような研修の開催を念頭において活動してまいります。

具体的には、9月、10月、11月に「改正税法」、「間違いやすい事例」、「事業承継」をそれぞれのテーマにして、委員による研修例会を3回開催いたします。「分かりやすく」を合言葉に発表に備えて、7月より準備を開始しております。

その他にビデオ研修も実施したいと考えております。会員の皆様のお役に立ち、喜んでいただけ

るような研修例会にしていきたいと思っております。

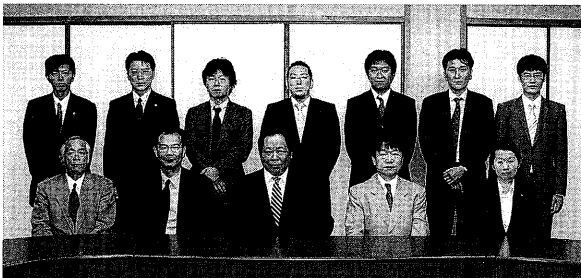
また、1月と6月には講演会を開催いたします。例年通り、書籍の無料配布も計画しております。研修例会にご参加いただき、委員会へのご意見やご要望をお聞かせ下さい。皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

＜高島担当副支部長より一言＞

今年の研修委員会は9名が新メンバーとなりました。中京支部の伝統を踏襲しつつも、新しい試みにもチャレンジしていきたいと思っております。

昨年同様、会員先生方のお役に立つ研修例会を開催していきたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

《税務支援対策委員会》



福島委員
大西委員
岡松委員
日向委員長
沢辺委員
松永委員
中野支部長
高城委員
三宅副支部長
矢部委員
石塚委員
山岸委員

税務支援対策委員会の日向です。今年度の税対委員会は三宅担当副支部長のもと、税対業務に精通されている経験豊富な先生方と、若く活気のある先生方とで頼もしいメンバー構成となりました。

税対委員会は、所得税確定申告期に於ける税務支援をはじめ、国税当局からの受託事業であります税務相談・記帳指導等、中京納税協会や京都商工会議所等との協議に基づき実施されます決算指導等、並びに常設会場に於いて開催されます一般納税相談等、納税者の利便性を第一に考えた様々な施策を実施しております。

税務支援は、税理士又は税理士法人が関与していない小規模納税者を対象とし、我々が関与していない多数の納税者と直接接することができます。

また、税務相談を通じて納税者の利便性に資することにより信頼関係を深め、適正な納税義務の

実現が達成されることは、税理士としての社会的使命であり重要な責務と考えております。

今後、確定申告期における税務支援において、電子申告の相談・代理送信等が増加することが予測されます。また、年金申告者、消費税申告者の相談も近年増加しております。税務支援活動は、会員先生方のご理解とご協力なくしては円滑に行うことが出来ません。

今後とも、会員先生方のさらなるご理解とご協力を賜ります様お願い申し上げます。

＜三宅担当副支部長より一言＞

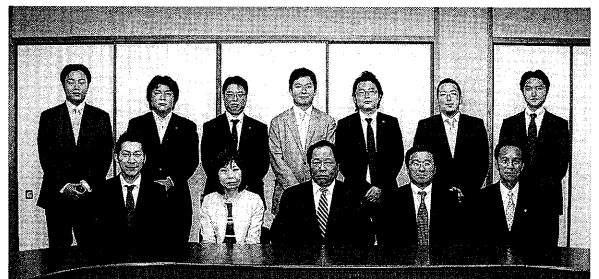
会員先生方におかれましては、支部税務支援対策活動につきまして格別のご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

中野支部長のもと、引き続き税務支援対策委員会を担当させていただくことになりました。

2年間の経験を活かし、納税者の利便性を考え税理士の社会公共的使命を達成すべく、税務支援活動を行ってまいりますが、この活動は会員先生方のご理解、ご協力なくして成し遂げられるものではありません。

どうぞ今後とも皆様のご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

《厚生委員会》



岩永委員
竹内委員
松永委員
高橋委員長
稲井委員
中野支部長
瀬川委員
丹羽委員
村田副支部長
村尾委員
中沢委員
小山委員

厚生委員会の高橋です。前年度に引続き2期目を担当させていただくこととなりました。今年度の厚生委員会は村田担当副支部長のもと、新しいメンバーが加わりフレッシュな体制でスタートします。平均年齢30代と若いメンバーが多いですが、これまでの経験を活かし、より活気ある、そして楽しい事業活動を行っていききたいと思います。ま

た、厚生行事につきまして皆様のご意見、ご要望をお聞かせ下さい。よりよい厚生事業を企画運営していくための参考にさせていただきたいと思っております。

今後の厚生行事といたしましては、ソフトボール大会、親睦旅行、ゴルフ大会、ワインの会、ボウリング大会等を企画しております。多数の会員先生方のご参加を厚生委員一同心よりお待ちしております。

＜靴田担当副支部長より一言＞

今年度も引き続き、厚生委員会を担当することになりました。高橋委員長をはじめ、活気あふれるメンバーが揃っておりますので、楽しくより充実した厚生事業を企画したいと思っています。会員先生方の親睦と癒しに少しでも貢献できるよう、厚生委員一同頑張っておりますので、多数の先生方のご参加ご協力をお願いいたします。

《広報委員会》



間嶋委員
横田委員
竹仲委員長
久徳委員
中野支部長
村尾委員
中村副支部長
南委員
板倉委員

広報委員会の竹仲です。2期目の広報を担当することとなり、現在「都大路」の原稿依頼をしているところです。また、広報ベテランの先生方に恵まれ、担当副支部長の中村先生とも2期目を迎え、日々委員会活動を行っている次第です。委員会活動といたしましては、周知のとおり都大路の発行（年2回）を通して支部会員に支部運営や活動をお伝えするとともに、友好支部等にもその内容をお伝えすることを使命と考えております。

2期目を担当するものですから、従来と同じようなものが出来上がるかもしれませんが皆様のご期待に添えられる「都大路」を発行したいと思っております。メンバーは全員で8名ですが、画期

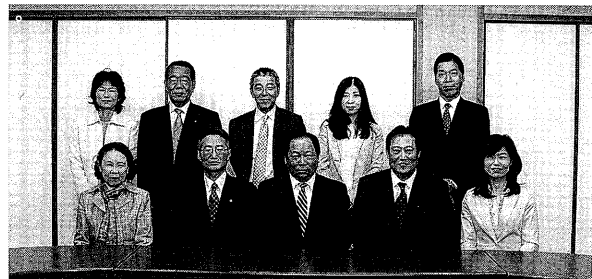
的な委員会活動を目指し、従来からの「都大路」の伝統を汚すことなく全員一致団結して邁進する所存です。

会報誌の紙面を埋めるには、皆様方のご協力なしには出来上がりません。皆様方の温かいご意見を多数お待ちしておりますので、何卒、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

＜中村担当副支部長より一言＞

今期の広報委員会のメンバーは、大ベテランあり新メンバーありと多彩な顔触れで、最初の委員会から既に活発な意見が飛び交い今後が楽しみな予感があります。しかし、支部会報を育てて行く最大の力は会員の皆様のご意見、ご投稿であります。今後とも皆様の貴重なご感想等、委員一同お待ちしておりますのでよろしくお願い申し上げます。

《情報化対策委員会》



小林委員
若山委員
西田委員
栗田副支部長
金谷委員
吉田委員
中野支部長
木村委員
加藤委員長
菅田委員

この度情報化対策委員長を仰せつかりました加藤でございます。

情報化対策委員会では3つの業務を中心に、活動してまいります。

1つ目は「中京支部ホームページ」の更新業務です。今年度は特に「税務関連ニュース」に力をいれ、会員の皆様のご事業にお役に立てる情報をお届けしてまいります。

2つ目は「セミナーの開催」です。税理士事務所の情報化に資するテーマで企画をしておりますので、どうかご期待ください。

3つ目は「中京支部携帯メールマガジン」の発行業務です。メルマガでは「中京支部の行事」や「税制改正ニュース」などをいち早く会員先生方にご案内させていただきます。

現在の登録人数は約90名でございます。1人でも多くの会員先生方の「中京支部携帯メールマガジン」へのご登録をお待ちしております。

以上、情報化対策委員一同頑張っておりますので皆様のご理解、ご協力をよろしく願いいたします。

<栗田担当副支部長より一言>

前回に引き続いて情報化対策委員会を担当することになりました。先日の支部総会において中京税務署長様より当委員会に電子申告の普及拡大に

貢献したことに対する感謝状を頂戴いたしました。これもひとえに会員の皆様のご協力のおかげと心より感謝しております。

加藤委員長をはじめ精鋭メンバーと共に支部会員IT活用を促進するため、電子申告の普及拡大のみならず、支部ホームページ、メールマガジンやセミナー等によって最新の情報を会員の皆様へ提供するよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

中京支部役員・委嘱委員名簿

所 属	役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名		
総務委員会 綱紀監察委員会	支 部 長	中 野 顯 一	厚生委員会	副支部長	糺 田 靖 子		
	副支部長	河原林 温 朗		委 員 長	高 橋 宏 至		
	委 員 長	永 田 幹 人		幹事兼委員			稲 井 孝 次
		徳 永 栄 治					小 山 暢 之
		俣 野 玲 子					瀬 川 勝 規
	幹事兼委員	安 井 伸 夫		委 嘱 委 員			村 尾 法 生
		池 田 武 寿					岩 永 憲 秀
		坂 部 浩					中 沢 康 太
		薩 美 桂 太					竹 内 幹 雄
		田 尻 泰 子					丹 羽 治 次
研修委員会	副支部長	堀 井 優	広報委員会	副支部長	中 村 裕 人		
		高 島 良 彦			委 員 長	竹 仲 勲	
		寺 石 光 宏					幹事兼委員
	幹事兼委員	植 松 昌 司		久 徳 健 治			
		鹿 嶽 眞 理 子		南 博 光			
	委 嘱 委 員	藤 原 智 子		委 嘱 委 員			樋 口 ほ あ き
		香 川 恭 子					間 嶋 利 行
		林 一 樹					横 田 聡
		平 松 多 鶴					(村 尾 法 生)
		山 下 宜 子					情報化対策委員会
和 田 泰 裕	委 員 長	加 藤 武 志					
(沢 辺 重 行)			幹事兼委員	芦 田 勝 博			
副支部長					三 宅 正 彦	委 嘱 委 員	金 谷 俊 昭
	日 向 明 泰	小 林 由 香 美					
幹事兼委員	菱 田 多 賀 志				木 村 明 美		
	松 永 幸 大	西 田 智 子					
	山 岸 成 夫					吉 田 和 正	
委 嘱 委 員	石 塚 実		支 部 監 事		若 山 昌 子		
	大 西 佐 千 代	廣 瀬 裕					
	岡 松 聡					大 塚 俊 宏	
沢 辺 重 行	相 談 役			新 納 賢 二			
高 城 尚 久		村 山 佳 也					
福 島 重 典					田 中 裕 司		
矢 部 二 裕	平成21年6月9日現在 (順不同) 敬称略						

《会員異動》 20.11.1~21.5.31

◎新入会

1. 松本 慎太郎 20. 11. 19
中京区東洞院通竹屋町下る
三本木5丁目475番地
ひかり税理士法人 ☎ 252-1300
2. 片山 奈津子 20. 11. 19
中京区東洞院通竹屋町下る
三本木5丁目475番地
ひかり税理士法人 ☎ 252-1300
3. 丹羽 治次 20. 11. 19
中京区三条通烏丸西入御倉町85番地1
烏丸ビル3階 丹羽治次税理士事務所
☎ 213-0628
4. 小田 圭介 20. 11. 19
中京区高倉通御池上ル柵町570番地
木田喜代江税理士事務所 ☎ 221-6257
5. 塩田 大介 20. 11. 19
中京区古西町436番地
興和セントラルビル7F
小坂文夫税理士事務所 ☎ 222-8234
6. 中村 幸夫 20. 11. 23
中京区聚楽廻西町188番地63
中村幸夫税理士事務所 ☎ 801-0814
7. 橋中 朋子 20. 12. 17
中京区室町通御池上る御池之町310番地
石塚直良税理士事務所 ☎ 221-6431
8. 三好 浩司 21. 3. 25
中京区西ノ京笠殿町161番地
谷紀一郎税理士事務所 ☎ 841-0303
9. 佐竹 正浩 21. 3. 25
中京区東洞院通竹屋町下る
三本木5丁目475番地
ひかり税理士法人 ☎ 252-1300
10. 石川 泰久 21. 3. 25
中京区烏丸通夷川下る蒔絵屋町280番地
マニユライフプレイス京都ビル7階
石川泰久税理士事務所 ☎ 222-7555
11. 小竹 実 21. 5. 21
中京区両替町通押小路下る金吹町465番地
税理士法人広瀬 ☎ 222-2051

◎転入

1. 横田 聡 20. 11. 5
中京区御幸町通御池上ル
亀屋町382番地 太田ビル3F
横田聡税理士事務所 ☎ 256-8051
2. 辻 高史 20. 11. 18
中京区西洞院通四条上ル蟻螂山町473番地
辻高史税理士事務所 ☎ 212-4386
3. 神本 満男 20. 11. 20
中京区御池通高倉西入ル高宮町216番地
グランフォルム御池303
神本満男税理士事務所 ☎ 213-1578
4. 竹野 康夫 21. 4. 3
中京区高倉通二条上る天守町746番地
プラネシア京都御所南602
竹野康夫税理士事務所 ☎ 251-0285
5. 枡岡 福美 21. 4. 15
中京区御池通高倉西入高宮町200番地
千代田生命京都御池ビル6階
税理士法人優和 京都本部菱田事務所
☎ 252-0002

◎事務所移転

1. 光本 朋浩 20. 11. 8
中京区河原町通二条下ル2丁目
下丸屋町403番地 FISビル808号
光本朋浩税理士事務所 ☎ 778-5050
2. 中島 俊則 20. 11. 20
中京区堺町通竹屋町下ル西側
ヴェルドール御所103 ☎ 222-2767
3. 樋口 ほあき 21. 1. 16
中京区錦小路通烏丸西入占出山町308番地
ヤマチュウビル4F65号 ☎ 256-6692
4. 山下 宜子 21. 3. 28
中京区御幸町通御池上る
亀屋町379番地1 303号
5. 藤野 文良 21. 5. 1
中京区三条通新町西入ル釜座町11番地の4
クローカス三条2号

◎転出

1. 北 澤 達 夫 20. 11. 14 北支部へ
2. 室 屋 直 人 20. 12. 10 東山支部へ
3. 衛 藤 弘 正 21. 3. 3 宇治支部へ
4. 小 林 博 21. 4. 6 右京支部へ
5. 榎 本 祐 規 21. 5. 11 西宮支部へ

◎退会

1. 小 室 喜 一 20. 12. 24 業務廃止

平成21年5月31日現在 会員総数342名
(内 準会員数6名 法人会員数18社)

◆ ◆ ◆ 支 部 活 動 報 告 ◆ ◆ ◆

《総務・綱紀監察委員会》

- 1月14日 支部連合会新年祝賀会の受付事務に従事
- 2月3日 第7回正副支部長会開催
第7回中京税務署・支部懇談会開催
- 2月5日 第6回総務委員会・第2回綱紀監察委員会開催
- 4月1日 第1回総務委員会開催
- 4月10日 第1回中京税務署・支部懇談会開催
第1回正副支部長会開催
- 4月23日 第1回支部役員会開催
- 5月22日 第2回総務委員会開催
- 6月5日 第29回支部定期総会開催
- 6月9日 第2回正副支部長会開催
第2回支部役員会開催
- 6月11日 第3回総務委員会開催
- 6月16日 第2回中京税務署・支部懇談会開催
第3回正副支部長会開催
- 7月10日 第4回総務委員会開催
- 7月29日 第4回正副支部長会開催
第3回中京税務署・支部懇談会開催
- その 他 支部総会の議案書作成及び議決報告
支部総勘定元帳の記帳及び決算書類の作成、支部会費納付方の依頼文書の発送及び未納者に対する督促手続き
四谷支部との連絡その他各種会合の会場準備・議事録・決議録の作成等業務に従事した。

《研修委員会》

- 1月20日 第8回研修委員会開催
- 1月16日 研修例会開催

京都全日空ホテル (参加人数129名)
「国税不服裁判所の現状等について」
大阪国税不服審判所長

中本 敏嗣様

- 4月13日 研修例会開催 (ビデオ研修)
京都税理士会館 (参加人数68名)
「最新租税判例と税理士の対応」
立命館大学大学院法務研究科教授
三木 義一先生

- 4月13日 第1回研修委員会開催
- 6月5日 研修例会開催
京都全日空ホテル (参加人数105名)
「税理士のリスク回避策」
弁護士・公認会計士・税理士
関根 稔先生

- 6月12日 第2回研修委員会開催
- 7月15日 第3回研修委員会開催
- 7月29日 研修例会開催
京都全日空ホテル (参加人数119名)
「最近の税務行政について」

①e-Taxについてのお願い

中京税務署

副署長 北口 勝康様

②内部事務一元化について

管理運営部門第1統括官

今行 孝介様

③平成21年度税制改正について

個人課税部門第1統括官

宇代 徹様

資産課税部門統括官

梅田 信夫様

法人課税部門第1統括官

山口 浩様

- その他 「会社役員間取引の税務」又は「減価却実務問答集」を3月に無料配布した。

《税務支援対策委員会》

- 1月16日 平成21年確定申告期の税務支援及び相談についての中京小企業税務対策協議会に担当副支部長が出席。
同日、確定申告期における税務支援及び実施要領についての説明会を開催。
- 1月28日 京都市主催の「京都市職員のために
行う京都市ライフプラン相談会」へ支部会員1名派遣。(2/25、3/25各1名派遣)
- 2～3月期
確定申告期における税務支援については、中京支部第29回定期総会議案書に記載の通り、支部会員計212名を派遣。(区民相談室・支部間応援派遣を含む)
- 2月23日 税理士記念特別相談会に支部会員1名派遣。
- 3月31日 中京納税協会主催の平成21年度継続記帳指導、簿記教室、税務相談へ支部会員計5名派遣を決定。
(開催期間：平成21/6～22/5)
- 4月3日 京都商工会議所主催の「小規模事業主等を対象とする税務援助に関する業務」へ支部会員1名派遣を決定。
(開催期間：平成21/4～22/3)
- 4月7日 京都行政評価事務所主催の「一日合同行政相談所」へ支部会員1名派遣。
- 4月8日 第1回税対委員会を開催。
- 4月15日 近畿税理士会主催の支部税対担当責任者会議に担当副支部長が出席。
- 5月7日 中京税務署委嘱による京都商工会議所での平成21年度記帳指導へ支部会員1名派遣を決定。
- 6月12日 第2回税対委員会を開催。
- 6月25日 中京税務署との平成21年度青色継続記帳指導等担当者会議に出席。
(派遣支部会員3名も同席)
- その他 京都税理士会館で開催される税務相

談室の担当者割当てや指定税理士募集及び名簿整理の業務を随時実施。

《厚生委員会》

- 1月16日 賀詞交換会開催 (参加人数117名)
- 4月6日 第1回厚生委員会開催
- 4月17日 支部ボウリング大会開催
(参加人数44名)
- 4月20日 支部連合会・京税協共催ゴルフ大会参加
(参加人数19名)
- 6月5日 支部定期総会後の懇親会開催
(参加人数104名)
- 6月12日 第2回厚生委員会開催
- 7月1日 第3回厚生委員会開催
- 7月3日 支部連合会ボウリング大会参加
(参加人数6名)
- 7月29日 署・支部意見交換会開催

《広報委員会》

- 1月1日 「都大路」第59号発行
- 1月16日 支部会報投稿者に記念品贈呈
- 6月11日 第1回広報委員会開催
「都大路」第60号の内容及び取材分担を決定した。
- 7月13日 第2回広報委員会開催
原稿の収集状況を確認し割付編集を行った。
- 7月17日 中京税務署にて署長インタビューを行った。
- 7月17日 第3回広報委員会開催
- 7月21日 第4回広報委員会開催
- 7月27日 第5回広報委員会開催
最終の校正を行った。

《情報化対策委員会》

- 1月16日 「e-Taxの普及拡大等について」の説明会を開催した。
- 2月2日 所得税の電子申告の利用拡大についての勸奨文書を全員に送付した。
- 3月24日 近畿税理士会支部情報システム担当者会議に委員長が出席した。
- 4月23日 第1回情報化対策委員会開催
2年間の反省と次期委員会の引継ぎ事項について協議を行った。

- 5月26日 携帯メールマガジンの登録案内文書を会員に送付した。
- 5月27日 中京支部携帯メールマガジンの発行(定期総会のご案内)
- 6月5日 中京支部第29回定期総会受付において、携帯メールマガジンの登録案内文を配布するとともに説明を行った。
- 6月11日 第2回情報化対策委員会開催
委員会の活動方針について協議を行った。
- 6月11日 中京支部携帯メールマガジンの発行(研修例会及び署・支部意見交換会のご案内)
- 6月12日 中京支部携帯メールマガジンの発行(中京支部ホームページ更新のご案内)
- 6月25日 中京支部携帯メールマガジンの発行(「経済危機対策」の税制上の措置)
- 7月14日 第3回情報化対策委員会開催
ホームページの更新作業・租税教室の講師派遣・情報化対策セミナーの開催について協議を行った。
- その他 中京支部携帯メールマガジン登録者数 94名(平成21年6月30日現在)
中京支部ホームページ訪問者数 19,643名(平成21年6月30日現在)

情報化対策委員会からのご案内

「中京支部携帯メールマガジン」 の登録方法

中京支部携帯メールマガジンにご登録はお済みですか? まだ、お済みでない先生は、下記のQRコードから簡単に登録できます。是非、ご登録お願い致します。携帯電話のバーコードリーダーから下のQRコードを読み取ると以下のようなメッセージが表示されますのでクリック(選択)してください。



これをクリックするとメール作成画面が開きます。

「中京支部携帯メール簡単登録
nakagyou@kinzei.or.jp

上記のアドレスにお名前を送信して頂だけで登録完了です。」

新規メール作成画面でご自身のお名前を入力して送信ボタンをクリックしてメールを送信してください。これで登録完了です。

京税協ではホームページを開設しています。

京都税経学院の講座のお申し込み・新刊図書のお申し込みを
ご案内しておりますので、ぜひご覧ください。

京都税理士協同組合

〒604-0943 京都市中京区麩屋町通御池上ル上白山町258-2
(京都税理士会館内)

Tel 075-222-2311 Fax 075-222-2355

URL <http://www.kyozei.or.jp/>

中京支部研修例会

定期総会研修例会 「税理士のリスク回避策」

講師 弁護士・公認会計士・税理士
関根 稔先生

平成21年6月5日京都全日空ホテルにおいて、税理士であり、かつ、弁護士・公認会計士と、様々な顔をお持ちになった関根先生をお迎えして、今後の事務所経営に役立つ有意義なご講演を拝聴することができました。



当日はお忙しい中にもかかわらず、百名余りの参加先生方が熱心に耳を傾けておられました。

私たち税理士は、ともすれば『井の中の蛙大海を知らず』に陥りがちですが、弁護士、はたまた公認会計士と、色々な視点から税理士というもの

を語っていただき、目から鱗の連続でした。

特に印象に残っているところは、今後増大するリスクの回避に優先する対策として、何よりも『手持ちの現金』であると強調されたことです。

これからの税理士は、知識と常識を兼ね備え、相談できる友人を持ち、税理士賠償保険に満額加入し、貯金を趣味とする事？が大事だなあと改めて感じました。
(研修委員 植松昌司)

ビデオ研修会 「最新租税判例と税理士の対応」

講師 立命館大学大学院法務研究科 教授
三木 義一先生

平成20年4月13日の1時30分から4時30分まで京都税理士会館において、実務に使える最新判例をテーマとした近畿税理士会開催のプロフェッショナルセミナーのビデオによる研修会を行いました。

当日は確定申告明けのお疲れにもかかわらず多数の会員先生方のご出席を頂き、熱心にビデオ研修を受けておられました。また、「研修受講カード」による受付も定着し、スムーズに終える事が出来ました。
(研修委員 平松多鶴)

中京支部親睦ボウリング大会

親睦ボウリング大会に優勝して

塩谷 邦 幸

平成21年4月17日(金)中京支部主催の親睦ボウリング大会が、三条河原町のラウンドワンで開催されました。税理士業1年生ではありますが、還暦を迎えまったく自信はなかったのですが、諸先輩の先生方や、参加者の皆様に励まされ優勝することができました。

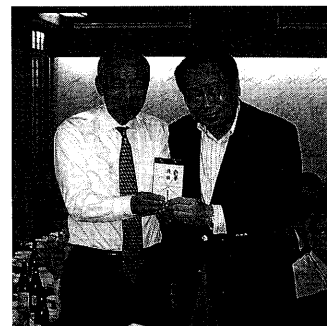
とはいえ、1ゲームにつき20点ものハンディを頂き合計40点加算と言うのは甚だもって、面目ない次第であります。ボウリング世代としては、出来るものならハンディ無しで優勝したいものです。なんて生意気な事を申しました。

やはり実力では敵わないことでしょう。次回の大会でも、ぜひハンディを頂き連覇したいと思います。

ビアパーティーでの表彰式で頂いた商品はしっかり家内の懐に入りました。私が優勝した以上に大喜び『お父さん、来年も頑張ってね！』って変な期待をされている次第です。

夫婦円満のためそれも良しかと思うところです。

皆様、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。



都大路コーナー

旅日記



砂鉄の道

いけ 政志

砂鉄の道とは司馬遼太郎著『街道をゆく』の一編にある。今回は私と家内の「砂鉄の道」の話。といっても私自身は詳しいわけではない。よって安来市の和綱博物館で学芸員さんから解説をうけたときのことよりも、山陰にひっそりと息づく朝鮮鐘たちを探しまわったことの方が印象深い。

決して参拝者が多いとは思われない寺で、あるものはひっそりと、あるものは堂々と、そこにいた。住職がつかせてくれた朝鮮鐘（複製品）の音色を私も家内も忘れないことだろう。勿論、あの住職のことも。

司馬氏の『街道をゆく』—砂鉄の道に家内の祖父が同行している。家内は祖父の建てた美術館で祖父の志を継ぎ学芸員をしている。

今、マキムクが熱い…

松井 芳雄

昨年7月に40年あまりの役所生活を卒業した。

退職の挨拶状の文末に「これからは、若いころからの夢だった歩径百歩の女王卑弥呼の墓を探したい」と書いておいた。

しかし、現実是一年経っても夢の実現はおろか具体的な計画すら立たない情けない状態にある。

昨秋、かつて邪馬台国ブームの火付け役となった宮崎康平氏著の「まぼろしの邪馬台国」が映画化され、いよいよその思いは高まるばかりであったが、更に追い打ちをかけた出来事が起きた。

今年の所得税確定申告が終わった3月下旬、か



ねてから邪馬台国畿内説の有力候補地である奈良県桜井市の纏向遺跡から宮殿とおぼしき建物跡が出土したのである。

邪馬台国は九州であってほしいと願う私には一大事、そこで「どげんかせんばいかん」…ということで今年こそは、纏向遺跡や箸墓をこの目で確かめることから夢の続きを始めようと密かに思う今日このごろである。



私の楽しみ旅日記

竹野 康夫

都市に暮らしていて、ふと海が見たくなることがある。特に、海で鯨が見たいと思うことがある。

どうして海で鯨なのか。ホエールウォッチングで鯨を見たときに感じるのは、その「大きさ」だ。こんな大きな生き物が自分のいる地球にいる。大きさだけで実感させてくれる。しかし、ホエールウォッチングで感動するのは、鯨の大きさだけではない。そのような大きな生き物が暮らしている海、それは鯨以上に大きく、鯨の巨体を見てさらに大きい海を実感する。周りに何も無い、音もない海で、ときおり巨大な体をジャンプさせる鯨を見ることは、陸上で暮らす私達の無意識のところにある「重力の感覚」を解放してくれる。鯨を見ることは、「海」を見ることであり、重力のある「地球」を感じることでもある。沖縄の慶良間諸島、高知の中村、マウイ島、鯨の見れる季節は違うが海はつながっている。

新婚旅行 in イタリア

小竹 実

2008年10月に結婚し、新婚旅行でイタリアに行きました。12月31日の出発だったので、景気も影響してか搭乗する人は少なく、行きの飛行機はエコノミーでありながら、3人席に2人で座れると

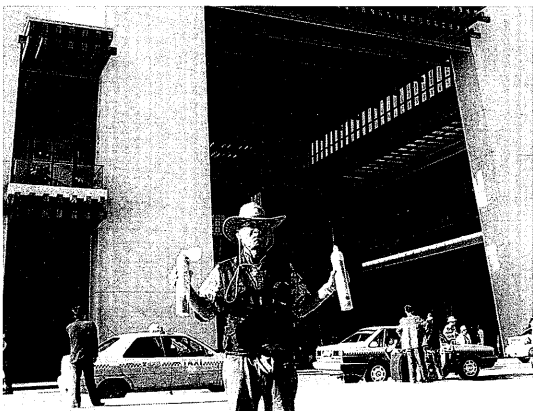
いう、とても快適な旅路でした。旅行会社のツアーで行ったのですが、新婚の組も多く、僕らもその数ある中の1組でした。そんな中、大阪から来た60歳代くらいの男性2人が参加していました。飛行機では僕らの前の席にその2人は座っていたのですが、お酒を飲んで騒がしく、またイタリアについてからも何かと騒がしく、添乗員などから注意を受けることもしばしばありました。旅行中、各地を一緒に周っていくうちに、僕らはだんだん打ち解けて仲良くなっていきました。2人は大阪で従業員5人くらいの会社を営んでいる社長らしかったのですが、「やりたいと思ったことをやるんや」と言っていました。人生いろいろ、ですが、元気とエネルギーをもらった旅行でした。

世界一の尾根を走る 青蔵鉄道とチベットの旅

安 田 徹

海拔3600mのチベットの都ラサで、町のどこからでも見ることのできるポタラ宮の絶対的存在感は、ここがチベット仏教の聖地であることを教えてくれました。ポタラ宮には祈りの旗タルチョがはためき、ふもとの道路で巡礼者の“五体投地”礼のすごさを体感し、この国のエネルギーと信仰の深さに驚きながら、ダライ・ラマの暮らした宮殿へと階段を上りましたが、50mで休息を何回もと入り口に着きました。宮殿には極彩色の曼陀羅や壁画、20万体の仏像、金銀の仏具、宝物が收藏されていて、金額にしたらいくらになるか、ダライ・ラマもインドからここへ帰りたいたらうなあと思いながら見学しました。

チベット観光は酸素ボンベが必須で、海拔4990mのヤムドク湖ではボンベに助けられながら5m登っては一休みの繰り返しで苦しい所でしたが、すばらしい景観に参加者一同大歓声でした。



いよいよ世界の尾根チベット縦断標高5000mを走る天空列車です。ラサ駅出発後すぐに、美しい草原の景色や万年雪を頂いた7000mのネンチンタラ山脈が姿を現し、中国最大の青海湖が目の前に広がり、言葉に出来ない見事な風景が続き感動の連続で、最高でした。

空の透き通るような青さは、今チベット以外では目にすることが出来ないと思いますし、漢民族の暮らす中国とはまるで様子が異なった文化を肌で感じさせてくれた旅でありました。

機会があれば是非チベットへ行って、天空列車の旅を楽しんでください。

サンクトペテルブルクにて 柘岡福美

心に残った旅に、ロシアのサンクトペテルブルクが挙げられます。世界三大美術館の一つであるエルミタージュ美術館が有名で、街は芸術に溢れ、美術館や博物館・宮殿があちこちに所在し、夜はオペラやバレエなど毎日たくさんの劇場で開催されていました。普通の建物までもが芸術的だったのが印象的です。写真は私が今まで見た中で一番派手だと感じた、その名も「血の上の教会」。教会内部も全面にモザイクが施してあり、外見に負けないくらい派手なものでした。また初めて見た生オーケストラ付きのバレエは、劇場の豪華さと共に特に素晴らしく感じました。



残念だったのは、ロシアの方々が冷たく感じられたことです。顔立ちのせいもあると思いますが、道を聞こうと話しかけても無表情&無言で手を横に振り答えてくれないことが多く、威圧感もあり怖かったです。人は冷たく感じられましたが、異文化の芸術三昧もいいものだなと思います。

心に残った旅

洲 崎 篤 史

日頃家族サービスを疎かにしている私は、夏休みに南の島へ家族旅行することを、恒例行事として続けています。

過去の島旅の中で特に印象に残っているのが、

奄美大島のエコツアーです。天然記念物のアマミノクロウサギを見るため、夜中にガイドが四輪駆動車を運転し、蜘蛛の巣の張った細い林道を人気の全くない山の奥深くまで突っ走るといったツアーだったのですが、「本当にエコ?」「ウサギを轢いたらどうする?」「無駄だったらガッカリ」と心配しながらも、諦めかけたころ道路脇に佇むウサギと出会うことができました。山中から眺めたプラネタリアムのような満天の星空も、心洗われた忘れられない思い出です。

梅雨時に行けば、ウミガメが産卵のため海岸に上陸していて、ウサギとカメをワンセットで目にするができるそうです。

●●●●● おすすめの本 ●●●●●



佐藤 優
『私のマルクス』

(文藝春秋)

李 勝 治

私が同志社大学経済学部に入學した1983年、ラスプーチン佐藤優は神学部の4年生だった。

通常、本当に偉大な人間は自分の身近には存在しない。佐藤優は私が実際に会ったことのある唯一のグレートな人間だった。20歳のころ「実際にこんな人がいるのか!」と思った。その知性と精神の強靱さに驚愕した。

佐藤優を知って以来、他の日本の知識人、たとえば大学教授や官僚や社会活動家のほとんどがクズであると感じるようになってしまった。私の性格が悪くなったのは、この20歳の頃の経験による。

刑事被告人兼ベストセラー作家になったあとの佐藤優は少し身近になったが、同志社時代の佐藤優は今でも私を驚愕させる。その記録が『私のマルクス』である。ちなみに、政治運動にアレルギーがあると最後まで読めないです。



水谷 修
『夜回り先生』

(小学館文庫)

芦 田 勝 博

一昨年9月に某税理士関係団体の行事で皆さん

もご存じの“夜回り先生”こと水谷修先生を講師にお招きしました。

講師を依頼するにあたり、水谷先生のことを少しでも多く知っていたいとの思いから、当時出版されていた全ての書籍(漫画も含む)を読み漁りました。

どの本を読んでも、どのページを開いても、評論家的な表現は一切なく、その全てが“ある志”をもとに書かれています。

そして、その本の奥底からは、私たちが大人として、そして、社会人として考えなければならない“できること”と“しなければならないこと”が胸いっぱい伝わってきます。

今年に入り、小学館文庫から『夜回り先生』と『夜回り先生と夜眠れない子どもたち』という2冊の文庫本が発刊されています。

自信をもって、おすすめします。ご一読を!

●●●●● 私の小さな愉しみ ●●●●●

i P o d

松 村 伸 二

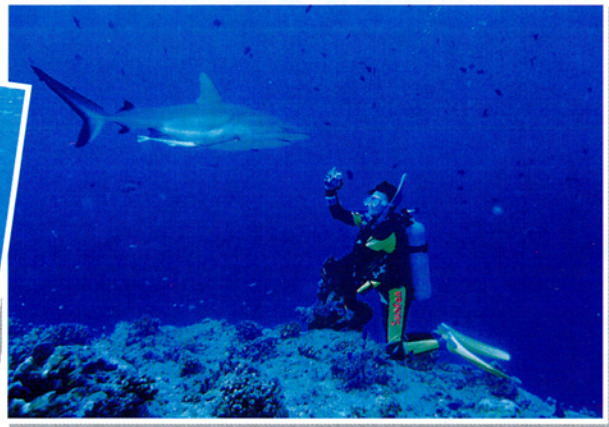
今年の正月に、iPodを購入しました。外で音楽を聴く習慣は無かったのですが、YouTubeの動画を保存して、外出先でも見られる機能がある事を知り、衝動的に買ってしまいました。

私の学生の頃(25年程前)は、洋楽のプロモーションビデオが流行り、MTVのような番組が全盛期でした。

当時はまだCDは無く、専らLPレコードをレンタルしては、せっせとカセットテープに録音して聴いていました。レンタルレコード店で、アルバムを月に10枚以上も借りると結構な金額でした。それが、今やYouTubeなら無料でしかも動画まで見る事ができるのです。パソコンで見た時も驚きましたが、それを携帯でできるとは…技術の進歩は素晴らしいですね。検索して聴いているのは、主に70年代から80年代の洋楽です。

懐古趣味のある私にとっては、懐かしい映像とその音楽を聴くことが、小さな愉しみであり、何よりも疲れを癒してくれる作業です。

.....
都大路コーナーへ多数の投稿をしていただきありがとうございました。 広報委員会



編 集 後 記

支部会報『都大路』もついに第60号の発行を迎えました。今回は記念として、特別に支部長インタビューを敢行しました。如何でしたか。

(中村)

2度目の広報委員長となります。ベテラン先生方に囲まれて、楽しい都大路が作れることを期待しています。

(竹仲)

やっぱり「都大路」が大好きです！ (I)

ビールに冷酒がおいしい季節ですね！祇園祭も終わりいよいよ夏本番です。体が暑さに対応するまで体調も崩しやすくなりますのでくれぐれも気をつけてお過ごしください。

(み)

三たび広報委員会に戻ってまいりました。編集作業をさせて頂くのにいよいよ老眼鏡が必要かも…？悲しいです！頑張ります！

(Q)

太陽が姿を隠したら、動植物たちは恐れ慄き嘆き悲しむ。何時の頃からか、人類だけがその感覚を失ってしまった。人類はあと何回皆既日食を見ることが出来るだろうか？次の天体ショーは26年後だそうです。

(岡嶋)

今回2度目の広報委員会なので少しはお役に立てるよう頑張ります。原稿や写真の提供よろしくお願ひします。

(村尾)

広報委員として、3度めの夏を迎えました。暑さ厳しい中、都大路の発行にご協力いただきました先生方、本当にありがとうございました。

(H-H)

中京支部に来て、初めての広報委員会の活動でしたが、とても楽しく都大路の編集作業をすることができました。ありがとうございました。

(横田 聡)